

## 第20回清風武道大会と 記念講演の開催

日時 4月25日(日)  
場所 三隅中学校屋内運動場

郷土の先覚者村田清風先生の文武両道の精神を受けつぎ武道の振興と、心身ともにたくましい三隅っ子の育成をめざした大会で、約七〇〇人の豆柔道家、豆剣士が互いの親睦を深め、技を競いあう大会です。

今年で二十回を重ねる大会も、清風旧宅改修工事の竣工と同じ年となり、記念大会として、昨年七月のバルセロナオリンピック金メダリストに輝いた「古賀稔彦」先生をおまねきして、不屈の闘志で金メダルを勝ち得た体験とスポーツは自分のために行うもの、子どもたちには栄光の将来にむかって夢と希望を与えるべく記念講演を開催いたします。

大会に向けて、後援会では、物心両面から活動しており地域の武道の発展を願いつつ、多くの町民の皆様のご来会をお待ちしております。



講 師：バルセロナ  
オリンピック  
金メダリスト  
古賀稔彦氏

記念講演

※今月はなつかしの「コマ」はお休みさせていただきます。

## 春の交通安全健民運動

4月6日～4月15日



新入児童と五年生の交通安全教室

### 安全指導のポイント

- 子供の特性を知ろう
- 一、子供は一つのことには注意が向くと、まわりのことは目に入らない。
- ◎ だから、道路をへだてて子供を呼ぶなどというのは危険。
- 二、ものごとの理解は単純で、自己中心。
- ◎ たとえば、黄色の小旗をあげれば車はかならず止まるものと考えています。
- 三、そのときそのときの気分によって、行動が変わる。
- ◎ 家の中から外へ出ると、急に走りまわったり、はしゃいだりするものです。
- 四、大人のまねをする。大人にたよる。
- ◎ 信号を無視して大人が歩けば子供も従います。子供自身の判断能力はまだありません。
- 五、応用的な動作ができない。
- ◎ いつも通ったり遊んだりしているところではちゃんとできていても、場所や環境が変わると役に立たなくなります。
- 六、物かげで遊ぶくせがある。
- ◎ 危険といふことの観念や感覚がありません。車の下や車輪のかげで平気で遊びます。



## 野波瀬卒業生の祝賀会

野波瀬青少年育成部(ジュニアリーダークラブ)が野波瀬協において三月十三日に、学生総会・卒業生祝賀会を行いました。

学生総会においては、小学四年生・高校三年生までが一同に会して、町・自治会・子ども会等に対する要望を発表し合い、いろいろ活発な意見が出されました。その後の祝賀会では、来賓・生徒代表に激励された後、卒業生代表にそれぞれ記念品が手渡されました。

子供達の手だけで開催したこの行事、送る者も送られる者も強く印象に残ったことでしょう。